

広報

きたしおばらう



～沖縄の歴史と文化にふれる「ちびっ子探検学校」～

7月29日(水)から8月1日(土)まで、さくら小学校・裏磐梯小学校の6年生21人と引率4人が「花と水とパインの村」沖縄県東村を訪問しました。

太陽が照りつける中での農泊体験は、パイナップル畑での収穫などや一般家庭への宿泊を通して、沖縄の農業と家庭の文化を学び、美ら海水族館や東村海浜公園での海洋体験では沖縄を囲む海の自然環境を学びました。また、首里城・アブチラガマ・ひめゆりの塔を見学し、沖縄県の歴史と平和の大切さを学んできました。最後の夜に行われた交流バーベキューでは、三線に合わせて踊ったり、北塩原村の歌を披露し交流を深めました。

東村の歴史・自然・文化や農家の方々との交流を通して、子供たちは一回り大きくなつて元気に帰ってきました。

8月号

2015.8.10

No.401

～今月の主な内容～

P2 きたしおばらうトピックス P4 公民館事業 P8 子どもの主張大会発表作文(小学生編)
P10 健康通信 P12 お知らせ P14 村内初開催!うつくしま・みずウォーク

きたしおばらトピックス

7月5日(日) 河川・道路きれいに! ~クリーンアップ作戦実施~

各行政区ごとに河川・道路のゴミ拾いや草刈りが行われました。

きれいなふるさとの川や道路など、身近な環境の美化を図るため毎年実施されています。

早朝より大変お疲れさまでした。



▲ごみ拾いを行う地区の方々

7月9日(木) 栗村次夫さん東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長連人表彰受章



▲小椋村長へ受賞報告をする栗村次夫さん(中央)

栗村次夫さん(北山三区)は平成17年から防犯連絡責任者、平成21年から村防犯協会北山地区において支部結成に尽力し、支部長に就任。また、平成元年以降こども見守り隊として登校時の街頭指導も行っております。

この今までの功績が認められ東北管区警察局長、東北防犯協会連絡協議会長連人により表彰されました。

これを契機に一層の安全、安心な村づくり活動にお協力お願いしたいと思います。

7月14日(火) 異文化交流の絶好の機会に ~友好都市交流事業結団式~

沖縄県東村(ちびっ子探検学校・小6)と台湾南投県(中2)の訪問交流を前に、友好都市交流事業結団式が、村コミュニティセンターホールで行われました。

今年度、沖縄県東村には25人が、台湾南投県には15人が訪問し、現地の方々と交流を深めて行きます。

沖縄訪問団を代表して高橋凜君(さくら小6年)は、「沖縄の歴史や文化を知り、とにかく楽しみたいと思います」と、意気込みを話しました。

沖縄訪問団は、7月29日(水)から8月1日(土)にかけて、台湾派遣団は、8月4日(火)から7日(金)にかけて各地を訪問します。(沖縄訪問団の報告は表紙をご参照ください。)



▲今年度多くの参加者が集まる

きたしおばらトピックス

7月14日(火) おまわりさんから交通ルールを学ぶ～さくら幼稚園交通安全教室～



▲真剣に話を聞く園児

7月14日(火)、さくら幼稚園では、北山・大塩地区の交通安全母の会、喜多方警察署交通課の方による交通安全教室を行いました。

まず、喜多方警察署の方からのお話があり、道路では遊ばない!シートベルトをする!などの約束をしました。次に、交通安全母の会の大竹さんより、『子どもたちが交通安全を守って元気でいられるように』と交通安全についての歌やお話があり、子どもたちに分かりやすく説明してくださいました。子どもたちも真剣に聞いていました。

最後に、おまわりさんへの質問コーナーもあり、交通安全についての知識を深めました。

7月21日(火) 磐梯山噴火による犠牲者を供養～第45回裏磐梯火の山まつり～

明治の磐梯山噴火で犠牲となられた方々を供養する慰靈祭として、今年で45回目となる「裏磐梯火の山まつり」が桧原湖第一駐車場を開催されました。

日中は、火の山太鼓のダイナミックな演奏をはじめ、クラシックカーが集まり、写真撮影を行う姿も見られました。

暗くなると、湖上花火大会がスタート。打ち上げ場所と観客席が近く、裏磐梯の夜空いっぱいに打ち上げられる花火に、観客は大いに魅了されました。

露店も多く立ち並び、訪れた観客は風の心地よい裏磐梯で、食と景色、花火の美を堪能しました。



▲花火大会多くの来場客で賑わうフィナーレ

条件付合同一括公売のお知らせ

福島県会津地方振興局と北塩原村では、条件付合同一括公売を予定しております。

●日時・場所

平成27年8月25日(火)

午前10時

福島県会津若松合同庁舎

本館1階 第一会議室



●公売財産

不動産（土地、家屋）及び動産（ボイラーエquipment）

●所 在

耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峯1093番地360

●見積価額

16,823,500円

●そ の 他

完納などの事由により公売中止になる可能性もあります。

●問合せ

会津地方振興局県税部 ☎(0242)29-5241

村役場税務課 ☎23-3114

観光大使10周年記念 普天間かおりコンサート

●日時

平成27年9月26日(土)

開場：13:00～ 開演：14:00～

●会場

村民体育館

●チケット価格

前売：2,000円 当日：2,500円

未就学児無料 全席自由席

●チケット販売先

北山地区（武藤豊昭）、大塩地区（藤田基吉）、

桧原・裏磐梯地区（酒井美代子）

村外の方は、実行委員会までお問い合わせください。

●問合せ

普天間かおりコンサート実行委員会事務局

☎080-1652-8638



問合せ
公民館 ☎23-5236

豊かな高原の自然とともに 村長杯村民ふれあいゴルフ大会

第15回村長杯村民ふれあいゴルフ大会は7月11日(土)、54人の参加のもと、猫魔ホテル猪苗代ゴルフコースにおいて開催されました。

同大会は、晴天に恵まれ、高原の豊かな自然に囲まれた中での開催となりました。参加者は、のびのびとプレーを楽しみながらボールを追いかけました。

また、プレー終了後には、ラピスバ裏磐梯で表彰式と交流会が行われ、ゴルフ談義に花を咲かせ、互いに親睦を深めました。



▲ナイスショット!!

《結果》
優勝 渡部恵志さん
準優勝 飯沢邦康さん

「さくら子ども見守り隊」 ニッセイ財団顕彰表彰

ニッセイ財団では、高齢者が主体となって行う地域貢献活動に対して県の推薦に基づき「生き生きシニア活動」を顕彰しています。

顕彰表彰式は、7月8日(水)、県庁で開催され、今年度は全国62団体、県内では4団体が選ばれ、本村からは「さくら子ども見守り隊」が受賞しました。

代表の栗村次夫さん(北山三区)と小野明さん(松陽台)が7月14日(火)に生涯学習センターを訪れ、鈴木力雄教育長、小貫崇明さくら小学校長に喜びの報告がありました。

さくら子ども見守り隊は、学校支援地域本部事業の一環として、長年、児童の登下校時の見守り活動を行っており、高齢者による児童・青少年の健全育成に寄与されたことから顕彰されました。

また、喜多方地区防犯協会連合会からもさくら子ども見守り隊に対し、多年にわたり地域の安全活動に貢献されたことから感謝状が贈られました。

受賞おめでとうございます。



▲前列左から小野さん、栗村さん

～家庭教育支援事業～

思春期における心と体について

7/15(水)第一中学校において『思春期保健講座』を開催し、中学3年生とその保護者が参加しました。

講師にはゆうゆうクリニック 鳴瀬夕子 氏をお招きし、思春期における心と体の変化などについてどのように向き合っていくべきかをお話してくださいました。

生徒らは、分かりやすい説明に耳を傾け、近い将来に向けて意識を高めました。



▲自分の将来に向けた話に生徒も真剣です

共に育つ楽しい子育て～

7/15(水)さくら幼稚園において『子育て講座』を開催し、保護者約40名が参加しました。

講師には元喜多方市幼稚園教諭 山崎三枝子 氏をお招きし、子どもと目を合わせて接することで「愛着形成、共感力、自己抑制力」が育つ。子どもにとってお手伝いをすること、褒められることが大切であることなどのお話をありました。

最後には親子で寄り添つて絵本の読み聞かせを聞き、参加者は子育ての重要性を改めて学びました。



▲子どもとの接し方を改めて学びました

村公民館事業のお知らせ



～村民登山～

30周年記念「尾瀬」

7/18、19と一泊二日、総勢25名で「尾瀬」散策を行いました。

あいにくの雨模様でしたが、ニッコウキスゲなどの植物を見て尾瀬の自然を満喫することができました。

また、桧枝岐歌舞伎の会場見学や歴史について学ぶ機会もあり、参加者は桧枝岐村の自然と歴史に触ることができ、とても楽しんでいました。



▲ニッコウキスゲが咲き始めた「尾瀬」の自然を楽しみました

美味しく・賢く・ 食べて強くなろう! ～ジュニア期スポーツにおける栄養講座～

ジュニア期のスポーツ活動を支える『栄養』について学ぶ講座は7月25日(土)、村役場コミュニティーセンターを会場に開催され、ジュニア期の選手やその保護者ら27名が受講しました。

講師には、福島県内で唯一のスポーツ栄養士として広く活躍されている山崎有理子先生を招いて行われました。

講義では、「1日3度の食事量、栄養バランス」、「部活動前後の捕食のタイミングや内容」、「お菓子との上手な付き合い方」など、親しみのある分かりやすい講話を頂き、参加者らは熱心に耳を傾けていました。



▲講義する山崎有理子先生



「第25回北塩原村 子どもの主張大会」

北塩原村子どもの主張大会は、7月16日(木)、裏磐梯中学校体育館で開催し、小中学生が日常生活で感じたことや経験を通して考えたことなど、子どもならではの感性で堂々と発表しました。

この日集まった村民・来賓・小中学生合わせて約180名の皆さん、小中学生代表の8名の発表に聞き入っていました。

村の子どもたちの考えは、とても温かく優しく、どの主張も人に感謝する心にあふれています。

発表の内容は、後日「子どもの主張大会文集」として村内各施設等に置きますので、是非ご覧ください。これを契機にさらに子供たちの考えを知り、将来の地域を担う子供たちに励ましの言葉をかけていただければ幸いです。

なお、会を盛り上げてくれた司会者と発表者は次のとおりです。

《司会者》

裏磐梯中3年 小椋遥菜 大堀仁都美

《発表者》

さくら小5年	金子正樹	「みんな笑顔で」
裏磐梯小5年	佐藤雄大	「あきらめない」
第一中3年	阿部直翔	「復興大使として考えたこと」
裏磐梯中3年	生江 和	「私の考える敬語」
さくら小6年	二瓶綺来	「大切な家族」
裏磐梯小6年	泉 彩花	「人の役に立つ」
第一中3年	鈴木ひより	「一人きりの部活動」
裏磐梯中3年	松本安基良	「この地球に人間は必要か」

問合せ

公民館 ☎23-5236

ふるさとの歴史にひたる 歴史講演会『伊達政宗の会津侵攻』

北塩原村歴史講演会は、7月26日(日)、北山ご出身の高橋明先生を講師にお迎えして行われました。

かの有名な伊達政宗が北塩原の桧原から会津への進行を目論んだことや、その頃の桧原城や柏木城の役割など、村の城館にも触れながら、約2時間にわたり熱く、詳しくお話をいただきました。

県外も含めた約80人の聴衆は、時間を忘れて先生の話に聞き入り、戦国の歴史にひたっていました。

〔生涯学習センター2階展示室では、歴史講演会の関連展示が開催中です(平日9:00~16:00開館)〕

講演会



▲高橋明先生

さわやかな高原で♪北塩原村キャンプ!

7/29~30日の一泊二日で行われた北塩原村キャンプは、裏磐梯の松原キャンプ場において小学4年生を対象に開催し、さくら小学校児童10人、裏磐梯小学校児童5人の合計15人が参加しました。

桧原湖探勝路のウォーキングから始まり、カヌーやボート、野外炊飯(カレー)、星空観察、花火、釣り、木の実などで飾り付けるミニ額作りなど様々な自然体験を行いました。

児童らは暑さに負けず協力し合って元気に活動し、キャンプ場内には元気な声が響いていました。



西会津町・北塩原村 ビーチボールバレー交流大会

7/26(日)、今年も村民体育館において交流大会が開催されました。

今大会は村から6チーム、西会津町から4チームの合計10チーム(50人)が参加し、予選リーグから混戦になるなど白熱した試合が行われました。

大会後の懇親会では親睦を深め、次回11月の大会に向けて練習に励むことを誓いました。

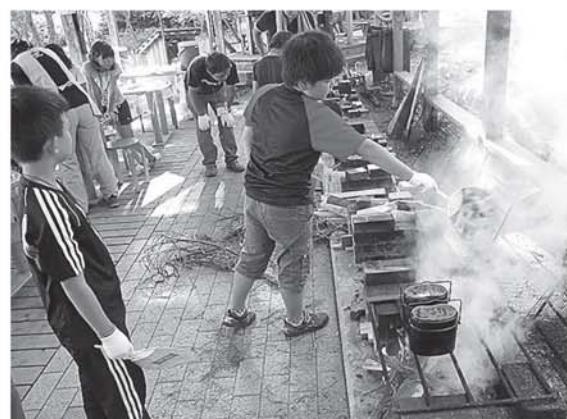


▲決勝トーナメント進出をかけて白熱した試合が続きました



▲優勝 ネバーギブアップ

優勝	ネバーギブアップ
準優勝	ショーヨーBVC星組
第3位	らっすんごれらい
MVP賞	大竹良仁 (ネバーギブアップ)
ハッスル賞	伊藤淳子 (リップスティックホワイト) 大水芳進 (ショーヨーBVC月組) 田中志津子 (ドリーム) 高野亜希 (らっすんごれらい) 岩渕裕子 (凸凹) 佐藤洋子 (群岡C) 安部久美子 (群岡B)



村公民館事業のお知らせ



晴天の裏磐梯で 「じゅんさい摘み取り体験」

公民館のふるさと再発見事業第2回は、いまマスコミ等でも話題の「じゅんさい摘み取り体験」でした。8月2日(日)、曾原の佐藤さんのじゅんさい沼に集合し、裏磐梯エコツーリズム協会の眞野さんから、村のじゅんさいについてご説明いただきました。そして同協会の長岡さん、立花さんに教えていただきながら、参加者はおのの船に乗り込み、じゅんさいの摘み取りを体験しました。

夏の暑い日でしたが、裏磐梯のじゅんさい沼をわたる風は涼やかで、参加者は皆、夢中で摘み取り作業にチャレンジしていました。

最後にじゅんさいの食べ方などを教わり、摘み取ったじゅんさいをおみやげに帰途につきました。



▲船に乗り、じゅんさい摘み

北塩原村駅伝チーム、 日々精進

11月15日(日)に行われる第27回市町村対抗県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)に出場することが決まった村駅伝チームは、定期練習を7月から始動させ、現在も厳しい練習に励んでいます。

そんな中、8月2日(日)には、親交のある上山市で行われている第40回蔵王坊平クロスカントリー大会に出場し、中学生から社会人までの選手7人が参加しました。惜しくも入賞はなりませんでしたが、候補選手らは、最後まであきらめず、必死に駆け抜けました。

今後も、定期的に、駅伝チームを紹介してまいりますので、村民のみなさんの、駅伝チームへの応援をよろしくお願いします!



▲村駅伝チームの候補選手ら

今後予定している公民館事業のお知らせ

①成人セミナー「伝統工芸体験 家族でつくる”虫カゴ”つくり」

○日程：8月18日(火)
○場所：生涯学習センター

②家庭教育支援事業

レクリエーション教室（秋のワクワク会）
○日程：9月18日(金)
○場所：裏磐梯幼稚園

③きたしおばら交流フェスタ2015

○日程：9月19日(土)
○場所：役場本庁コミュニティーセンター

④子ども体験活動事業（チャレンジスクール） (両幼稚園交流)

○日程：9月25日(金)
○場所：裏磐梯幼稚園（予定）

⑤幼児教育支援事業

（親子で遊べるレクリエーション教室）
○日程：9月26日(土)
○場所：生涯学習センター

お気軽に村公民館までご連絡ください。

子どもの主張大会 発表作文(小学生編)



みんな笑顔で

さくら小学校 五年 金子 正樹

「おでこの上の神経がやられて笑えない顔になるんだよ。」

ぼくがノーメディアについて考え始めたのは、この姉のひと言がきっかけでした。

北塩原村では、月に一度、「ノーメディアデー」という日があります。今、問題になっている、メディアの使い方を家族で考える、という日です。ぼくはゲームが大好きなので、ノーメディアデーがあるたびに、「またやるのか。いやだなあ」と思っていました。

その日も、学校から帰ってきて宿題をすませてから、残つた時間はゲームをやろうと準備をしていました。すると、中学生の姉が帰ってきて、こう言いました。「またゲームやるの。ゲームとかテレビとかパソコンとか、画面のある物ばかり見ると、おでこの上の神経がやられて笑えない顔になるんだよ。」

ぼくはその話を聞いて、とてもおどろきました。ゲームやパソコンは、あんまりやらない方がいいと聞いていましたが、どうしてなのかが、はつきり分からなかつたからです。そして、自分の周りをよく見てみると、テレビやパソコン、ゲームが、いつも近くに置いてあることに気がつきました。だから、やることがなくて少しでもひまになると、ついいついゲームのスイッチや、テレビのリモコンに手がのびてしまします。そして、気がつくと長い時間メディアにふれているのです。これでは本当の笑顔はできないと思いました。こんなに大事なことに、どうして今まで気づかなかつたんだろうと後かいしました。やっぱり笑顔は大事です。みんなが笑顔になれば、ぼくも楽しいし、みんなも気持ちよくなります。だから、ノーメディアについて、もう一度考え直そうと思いました。

どうすれば本当の笑顔をなくさないでいられるのか。家族と話しながら、メディアとのつきあい方を、ぼくなりの考え方、まとめてみました。

一、ゲームは時間を決めてやる。
二、テレビは見たいものだけにする。
三、家族と楽しい会話をたくさんする。

この三つを心がけていこうと思います。ゲームやテレビはできるだけ使わない方がいいと思うけど、全部無しにするのはむずかしいです。だから、時間があるからといって、だらだら長く使うのではなく、必要な分だけにしようと考えました。それから大切なのは、やっぱり家族との時間を増やすことです。学校のことやスポーツのこと、家のことなど、たくさん楽しい話をしたいです。そうすれば、ぼくも家族もどんどん笑顔が増えると思うし、楽しい気持ちになつて、どんどん仲良くなれると思うからです。

みなさんは、本当の笑顔をすることができますか。笑おうとしても、うまく笑えないことはありませんか。もし、そんなことがあつたら、ぼくのように、もう一度考えてみてください。だって、やっぱり笑顔は大事です。みんな笑顔でいられるように、みんな幸せでいられるように、みんなでもう一度、ノーメディアについて考えましょう!



あきらめない

裏磐梯小学校 五年 佐藤 雄大

ぼくの夢は、駅伝の選手になることです。ぼくの夢は、四年生の時の体験から生まれました。

それまでのぼくには、「すぐにあきらめてしまう。」という悪いくせがありました。たとえば、漢字テストの前日。たくさん漢字を練習するのが大変になつてきて、「もういいか。」と覚えていませんでした。そして、三年生のマラソン記録会のこと。あと少しでゴールだというところで、一人にぬかされてしまいました。そのとたん、「もう、いいか。」というはい色の気持ちが、また、心の中にむくむく広がつてきたのです。「どうせ、必死に走つたところあの子にはおいけない。」そう思つて、力をぬいたとたん、二人にぬかされ、三人にぬかされてしまうとうとう、七位でゴールということになつてしましました。このときほど、すぐにあきらめてしまうという自分のなきなさに腹が立つことはありませんでした。

ところで、ぼくには、スポーツクラブでいつしょに練習している仲良しの友達がいます。大和君で、大和君は、とても大好きな友達ですが、走りでは負けたくない友達でもあります。大和君達との練習では、五色沼を走つたり、3Dワールド前の坂道を上つたり学校から飛び出して練習します。ぼくが好きなのは、剣ヶ峰神社に上るコースです。坂道はせまくてけわしいです。だから、上つていくと息が上がりります。けれども、てっぴんの神社からは茶色の切り立つ岩はだを見せるどうどうとした磐梯山や水色に輝く小野川湖が見えます。そんなとき、とても気持ちが晴れ晴れとするので。そして、また、気を取り直して大和君と競いながら走り出します。一人だつたらきっと、こんなに楽しく走られなかつたでしょう。

四年生のマラソン記録会の日のことです。スタート位置に立つと、足がぶるぶるふるえてきました。ぼくは去年のマラソン大会を思い出していました。ゴール付近で、あきらめてしまつて、何人にもぬかされて泣き出したい気持ちになつたことを。するとその時、一人の友達が、「今年こそ、新記録を出せるようにならねば。雄大君の目標なんだから。」

と、はげましてくれました。「そうだ。目標を目指して走るぞ。あきらめちゃダメだ。いつしょに練習をがんばつた大和君と走るんだ。」

という熱い気持ちが、ぼくの心中にぱあつと広がりました。

二人ともあきらめずに走つて、ゴールしました。その結果、大和君とぼくの二人が新記録を達成したのです。一人で顔を見合せて笑いました。

ぼくの夢は、駅伝の選手になることです。ぼくの夢は、この体験から生まれました。友達の存在があつたから、この夢が生まれたのです。ぼくは、友達の存在にとても感しやしています。もし、ぼく一人で走っていたら、新記録を出せなかつたでしょう。「もういいや。」というあきらめの気持ちに負けていたでしょう。自分一人でゴールを目指して走るよりも、友達と競い合つて走る方が力が出る、楽しいです。友達と一緒に新記録を出せたことは、たぶん、自分一人で出したときの喜びよりも大きいでしょう。この喜びを二つのチームで感じることができたら、その何倍もうれしいのではないでしょうか。友達といつしょだつたら、チームのみんなといつしょだつたら、ぼくは、きっと、かんたんにはあきらめないで、がんばることができます。

みんなにも、友達と目標に向かつてがんばる喜びがあることを伝えたいと思い、学級会では、クラスの中で楽しめるリレー大会をすることを提案しました。ぼくは、いつか駅伝の選手となつて、チームのみんなと喜びを分かち合いたいです。

子どもの主張大会 発表作文(小学生編)

大切な家族

さくら小学校 六年 一二瓶 綺来



「人の役に立つ」

裏磐梯小学校 六年 泉 彩花



みんなの一番大切な人はだれですか。私の一番大切な人・・・それは、家族です。
私の家はお父さん、お母さん、お兄ちゃん、私の四人家族です。
私は、毎日、学校から帰ると一人です。お父さんもお母さんも会社に行っているし、お兄ちゃんは中学生なので、みんなが帰つて来るのは夕方だからです。学校から家に帰つた時にだれもいないのは、少しさびしいです。特に、雷が鳴つたり、台風で窓やウッドデッキがガタガタ音を立てたりするときは、とてもこわいです。そんな時は一人でテレビをつけて、不安な気持ちのまま、じっとみんなの帰りを待っています。だから、お母さんが帰つてきて、夜ご飯の準備をしている時に、学校のことを話すのが、すごく楽しいです。

去年、四年間飼っていたウサギが死んでしまいました。庭で遊ばせると、足の上に乗つてきたり、近くを通ると後を付いてきたり、私にとつて妹のような存在でした。だから、とても悲しくて、家族みんなが泣きました。たつた四年間いつしょに暮らしただけですが、こんなにさみしい気持ちになるなんて、失つて初めていたいことに大切さを知りました。お父さんもお母さんもお兄ちゃんも泣いていました。みんなが私と同じ気持ちだったのだと思います。

私の家族は、みんな明るくて、家にいる時も笑つている時の方が多いです。テレビを見て笑つたり、話をしても笑つたり、みんなが笑顔でいる、私もうれしくなります。

去年の春、私は自転車に乗つて、坂道で転んでしまいました。大けがをした私が家で手当をしていると、会社から急いでもどつて来たお母さんが、家に入るなり私をぎゅうと抱きしめて、「大丈夫、病院に行こう。」と言つてくれました。私はお母さんの顔を見て、とても安心しました。そのあと帰つてきたお父さんとお兄ちゃんも、「大丈夫、痛かったでしょう。」と心配してくれました。その夜は、私はこわくてなかなか眠れませんでした。お母さんも私のことが心配で眠れなかつたそうです。お父さんもとても心配してくれました。いつもは明るく元気な家族が、とても暗くなつてしまつました。私は一度とけかんなくしてしまつたと思いました。けがをした時の痛みは一ヵ月くらいでなくなりましたが、私のけがを心配してくれたお父さんやお母さんと、心配してくれました。その夜は、私はこわくてなかなか眠れませんでした。お母さんも私のことが心配で眠れなかつたそうです。お父さんもとても心配してくれました。いつもは明るく元気な家族が、とても暗くなつてしまつました。私は一度とけかんなくしてしまつたと思いました。けがをしました。でも、今年は運動会で鼓笛や競技を見てもらうことができ、私もうれしかつたし、家族の心配は今でも私の中にしつかり、残つています。

また、残念なことに、そのけがのせいで、去年は運動会にも出られませんでした。高学年になり活動の場も多くなつたのに、楽しみにしていた家族にそこでがんばる姿を見せることができなかつたのです。でも、今年は運動会で鼓笛や競技を見てもらうことができ、私もうれしかつたし、家族も喜んでくれました。

もし、お父さんやお母さん、お兄ちゃんが病気やけがをしたら、私も心配して元気がなくなつてしまつと思ういます。自分のことで悲しいのではなく、人のことでも悲しくなつたり心配したりするのは家族だからこそなのかなと思ひます。悲しいことはばかりではなく、うれしいことも同じだと思います。家族がうれしいことは私もうれしいです。

学校から帰つた時に家にだれもいないと、やっぱりさびしいと思うけど、その分、家族四人がそろつて、夜ご飯を食べる時間はとても楽しくてねる時刻になつてもまだねたくないなあと思ひます。外食もいいけど、私は家でみんなで食べる方が好きです。今、我が家を大切に思つてゐるよう、将来、同じような家庭を築いていたいなあと思ひます。

「人の役に立つ」という言葉をよく聞くことがあります。私も「人の役に立ちたい」と思つています。しかし、どんなことをすれば人の役に立てるのでしょうか。
私は、以前、よく人の手伝いをしようとするようになりました。しかし、いつも他の人の仕事をやろうとすると、

「やらなくていい。」
と言われてしまいます。私は、なぜ、言われてしまうのか考えず、「せつかくやつてあげようとしたのに。」
「じゃあ、人のことは考えなくていいんだ。自分のことだけやればいいんだ。」
と思い、人の仕事を手伝うことを行いませんでした。ただ、人の役に立とうとしただけなのに。けれど、ある日のことでした。学校の算数の授業で、友達が困つているとき、少しだけ手伝いました。友達に計算方法などを教えました。そのとき、友達は私に

「ありがとうございます。」
とお礼を言つてくれました。そして、先生は私を

「その教え方いいね。分かりやすいね。」
とほめてくださいました。私は、ほめてもらうことが少なかつたので、お礼を言われたりほめられたりして、とてもうれしかつたです。友達の役に立つたことが何よりうれしかつたです。

この時、私は気づきました。今まで私は、「人の役に立つ」ということは、「人の仕事をする」とだと思つていました。しかし、それは人の役に立つのではなく、人の仕事を取つてることだと気づきました。つまり、みんなよりも自分が前に出でることだったのです。

逆に、お礼を言われたり、ほめてもらつたときのことを考えると、「人を助ける・支える」ことを

していました。

「人の仕事をいつしょになつて考える」つまり、自分が前に出るわけではなく、みんなのかけでその人を支えることだつたのです。

「人の仕事をいつしょになつて考える」と「人を助ける・支える」二つは、始めは同じように感じていました。しかし、よく考へると、似ているようで、全く違うことに気づきました。

また、「人の仕事をする」ことは相手のためのようにも見えますが、実はあまり相手のためになつてないことが多いということも分かりました。

私の将来の夢は「人の役に立つ」仕事に就くことです。つまり「人を助ける・支える」仕事です。私が考へる「人を助ける・支える」仕事は、大工です。大工は、家を建てるのが仕事です。ただ作つてゐるのではなく、住む人が使いやすいように住みやすいようにと考えて工夫しながら作つてゐると思います。だから、そんなかげで人を支える大工になりたいです。住む人のためを考え、住みやすくなるよう工夫していきたいです。そして、住む人が、「建てて良かつた。」と思えるような家を建てたいです。

私は、これからも、「人の役に立てる」よう、相手の気持ちを考えながら、助け、支えていきたいです。

健康通信

申込・問い合わせ
保健センター ☎28-3733

～あなたに受けてほしい検診があります！～

ご自分や大切な家族の未来のためにも、必ず受けましょう。

総合検診のメリット1

★尿中塩分量を尿検査受診者全員に行います

通常、病院では行わない検査ができます。1日に食塩をどのくらい摂っているかいつもの尿検査で分かれます。塩分は生命維持に欠かせないのですが、摂りすぎると体に悪影響を及ぼします。福島県は食塩摂取量(g/日)都道府県ランキングでは、多い順に男女共に全国第2位。

さらに、急性心筋梗塞による死亡率が男女共に全国ワースト第1位となっています。村のデータでも高血圧性疾患の方がが多いことから、今年度は特に高血圧対策に取り組んでいます。

塩分摂取量を知り、食生活を見直す機会となれば心筋梗塞、脳梗塞、高血圧等を未然に防ぐことができます。(集団検診でだけのお得な検査です。)

現状	男 13g	女 11g
目標	男 8g	女 7g

総合検診のメリット2

★健康検査(特定健診・後期高齢者健診・若年健診)と同時に、ご希望の各種がん(大腸、胃、肺、前立腺)検診が同時に受けられます。

(検診終了時間は最後の方で午前10時前後です。)

必要な検診録、検査容器等は、事前に担当の保健衛生協力員から配布されています。ご不明な点などについては下記へご連絡下さい。

○日程・会場

月 日	場 所	時 間
8月 27日(木)	生活改善センター(桧原地区)	
8月 28日(金)	活性化センター(大塙地区)	7:30～
8月 30日(日)	村民体育館(北山地区)	(最終受付時間は 9:00までです。)
8月 31日(月)	村民体育館(北山地区)	
9月 1日(火)	自然環境活用センター(裏磐梯地区)	

*どの会場でも受診ができます。

○検診内容・料金

検診名・対象年齢	内 容	検診費用	自己負担金(注)2
特定健診(国保40才～74才)	問診・身体測定・血圧測定・脂質検査・肝機能検査・血糖検査・尿検査・詳細検査(心電図、眼底、貧血検査)	6,717円	1,000円
後期高齢健診(75才以上)		6,717円	無料
若年健診(39才以下)		6,717円	無料※
肺がん(40才以上)注)4	胸部レントゲン検査	1,080円	
結核検診(65才以上)		756円	200円
胃がん検診(40才以上)注)3	バリウムを飲んで行う検査	4,428円	800円
大腸がん検診(40才以上)注)3	便の検査(当日持参してください)	1,512円	200円
前立腺がん検診(50才以上)注)3	PSA腫瘍マーカー検査(血液検査)	2,160円	400円
喀痰検査(40才以上)注)4	たんによる肺がんの検査(当日持参)	3,348円	600円
肝炎検査(今年40才になる方など)	肝炎ウイルスの検査(血液検査)	2,534円	無料
歯周病検査(19才以上)	だ液による歯周病のチェック		無料
尿中塩分測定(今年度は:尿検査受ける方全員)	いつもの尿検査で1日の食塩摂取量を推計します。		無料

スイスイ健康教室からのお知らせ

9月のスイスイ健康教室は、下記の日程に変更いたしますのでご注意ください。

(変更前) 9月17日(木) ⇒ (変更後) 9月10日(木)



随時、参加者の募集をしておりますので、希望の方は保健センターにご連絡ください。

○参加費 無料

○日程(おもに第3木)

8月27日(木)※第4木 9月10日(木)※第2木 10月15日(木) 11月19日(木) 12月17日(木)
1月21日(木) 2月18日(木) 3月10日(木)※第2木

○その他 希望の方は送迎もしておりますので、参加の際にご連絡ください。

南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問い合わせ

南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

予防医学をご存じですか？

健康増進、疾病予防、病気の早期発見、早期治療により疾病の進行を遅らせて合併症を予防するなどの考え方が予防医学です。

最近では検診内容も見直しされ、生活習慣病になる前の段階で早期に問題を見つけ出し改善することが重要視されています。村などの検診を積極的に受けて病気の予防を心がけましょう。

また、裏磐梯診療所では、気になる症状があれば検査を受けることができます。ご相談ください。



磐梯山ジオパーク通信 vol.56



ジオ活、真っ盛り。

「ジオパークを盛り立てるジオキッズたち」

磐梯山ジオパークについて7月17日、1学期の終業式が終わるや否や、地元や県内都市部の小学4年～6年生の集いし仲間とともに2泊3日間を通じて探検を行なう磐梯青少年交流の家主催の「我ら、ジオパーク探検隊」が行われました。宝の山・磐梯山のすばらしいお宝について仲間と話し合い考え合うことで麓に暮らす小学生達にとっても磐梯山はさらに誇り高き故郷の山となつことでしょう。



銅沼探検と噴気を探せ



平時災害救護発祥の地



キッズジオガイドを目指して



「巡ろう!ジオサイトをサポートする関連7施設」



米沢街道桧原歴史館



裏磐梯ビジャーセンター



磐梯山慧日寺資料館



福島県立博物館



磐梯山噴火記念館



野口英世記念館



会津民俗館

磐梯山ジオパークは、認定の時に、ジオサイト（見どころ）との関連性が高い施設（歴史・文化や動植物に火山など）の充実に高い評価を頂いています。

是非、皆さんの身近にある施設ですので夏休みなどを利用しながら巡ってみてはいかがでしょうか。



自然コラム 裏磐梯ビジャーセンター通信 裏磐梯ビジャーセンター ☎32-2850 ～魚とり～

夏、暑くなると子供たちが喜ぶ遊びに川などの水遊びがあります。

泳いだり、石を積んで流れを止めたり、釣りをしたり、魚とりをしたり、いろいろな遊びができますが、その中でも多くの人に経験があるのは、魚とりではないでしょうか？

魚とりには、いろいろな方法があります。魚のひそんでいそうな岩陰にそっと手を入れて捕まえる。これは、魚の習性や動きを知らないと難しく、なかなか上手くとることができません。

魚かごなどの仕掛けを使う方法は、仕掛ける場所によっては、たくさんとれますが、魚かごを持っている人は少ないと思います。魚かごがなくてもペットボトルなどで同じ組みの仕掛けが手軽に作れます。一番、手軽に楽しめるのは、網での魚とりです。魚を見つけてそっと近づき一気に網を振り下ろしたり、岸の近くの草陰などを「ガサガサ」して、思いがけず大きな魚がとれた時の喜びが大きくて、夢中になってしまいます。

なぜか魚とりとなるとわくわくして夢中になってしまうのは、人間がもともと持っている狩猟本能があるからなのでしょうか。

水質がよい裏磐梯の川には、イワナやヤマメをはじめ、たくさんの魚がいて、魚とりを楽しめます。しかし、水辺の遊びには危険がつきものです。川の状態を確認し、ライフジャケットを着用するなど、事故のないように魚とりを楽しんでください。



5せ

村県民税
国民健康保険税
介護保険料
後期高齢者医療保険料
住宅使用料
上下水道使用料
国民年金

村税等の納入は、簡便で確実な口座振替をご利用ください!!

7月分 7月分 8月分 1期分 2期分 2期分

今月の納税など

8月25日(火)
午前9時30分~午前11時30分
自然環境活用センター(剣ヶ峯)
☎321-2927

行政相談委員 高橋 光秋

今月の行政相談

今日は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いします。

休日当番医

8月16日(日) 藤井医院 ☎23-0023

8月23日(日) 内科消化器科みつはし医院 ☎21-1311

8月30日(月) 山田産婦人科医院 ☎27-6300

9月 6日(日) ゆうゆうクリニック ☎22-2111

くらしの案内版

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

8月16日(日) 会津医療センター ☎(0242)75-2100

8月23日(日) 佐原病院 ☎22-5321

8月30日(日) 小野病院 ☎22-0414

9月 6日(日) 有隣病院 ☎24-5021

北塩原短歌会

文芸のひろば

狭庭にも 紫陽花の花 一杯に
今の満開 心和ます 桧原 佐々木 キミ子

富山まで 父と三人 小旅行
おいしく食べて まだ元気 北山 佐藤 裕子

わしを喜ばせか いとしく泣きて 大塩 高橋 郁子

巣立ちかな つばめ夕方 ぐるぐる廻って
大塩 高橋 郁子

鮎開禁竿中天に光たり 鈴木隆一郎

はるかより蜩聞こゆ夕間暮れ
遠藤聖一郎

宿題の子みんみん蟬とどこへやら
中川 幸恵

梅雨晴れに 晴れ間を見ては 草むしり
内海 怜子

梅雨の劳苦 梅雨入りの 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

妹夫婦と 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

バスツアー 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨晴れに 梅雨晴れに
大塩 鈴木 みち子

梅雨の劳苦 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

戸籍の窓口

平成27年8月1日現在
※()は前月比

- 人 口 男……1,492人
- 女……1,478人
- 計……2,970人(前月比 ▲3)
- 世帯数……1,074戸(前月比 ▲1)
- 転 入… 4人 ●転 出… 5人
- 出 生… 4人 ●死 亡… 6人

高星橋 遠赤丸小
藤枝山椋

英武悟イ司(憲直一寛)夫父
(秀夫)母父

大塩中区吉台区平

お悔やみ申し上げます



ご結婚おめでとう!

柏平谷野藤入
瓜田高柏谷佳
生中畑加奈希
彩廣奈(男・洋平)
奈(女・利広)
(女・亘地)
(女・大)

お誕生おめでとう!

梅雨晴れに 晴れ間を見ては 草むしり
大塩 鈴木 みち子

梅雨入りの 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

妹夫婦と 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

バスツアー 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨晴れに 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨入りの 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨入りの 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨晴れに 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子

梅雨入りの 梅雨入りの
大塩 鈴木 みち子



白百合俳句会



▲スタート前に全員集合（平成27年7月5日付16面福島民友）

10kmコースと8kmコースに 分かれて初夏の裏磐梯を歩く

7月4日（土）、小雨が降る天気となりましたが、1,900人の参加者が裏磐梯に集まり、「うつくしま・みずウォーク2015きたしおばら大会in裏磐梯」が、グランデコリゾートを会場に開催されました。

歓迎セレモニーでは、昨年復活を果たした、「大塩川前神楽」の演舞がステージを彩り、小椋村長が歓迎のあいさつをしました。

参加者は、小野川湖・五色沼10kmコースと小野川不動滝8kmコースに分かれ、初夏の裏磐梯を肌で感じながらウォーキングを楽しみました。

また、地場産品の販売コーナーも大盛況で、山塩関連商品やワカサギの甘露煮などをお土産に買っていく方も多くおられ、北塩原村をPRしました。コース上では、地元蛇平地区の皆様から温かいおもてなしに行われ、参加者の疲れた身体を癒していました。



▲蛇平地区でもおもてなし（麻谷さん） ▲地場産品の販売コーナー



▲小野川不動滝を前に



▲伝統芸能川前神楽